



# 国際交流のひろば

## 上越国際交流協会との連携連絡会

11月14日(木)10時30分から中会議室において、本学と上越国際交流協会との連携連絡会を開催し、今年度の事業実施状況について報告し、また連携事業等について意見交換を行いました。

この連携連絡会はこれまで培ってきた連携・協力の実績を基盤に、より一層の連携協力を図るため2010年に設置されたものです。

上越国際交流協会からは清水理事長、河西副理事長、佐藤事務局長の3名、本学からは学長、梅野理事、林国際交流推進センター長、周東協定校交流推進専門部会長が出席しました。



## 留学生が語る／留学生と語る会



12月4日(水)18時から人113において、留学生が語る・留学生と語る会を開催し、市民、学生、教職員など39名が参加しました。

今回は『私が上越(ここ)で学ぶ理由 -上越での暮らしの様子と母国の紹介を含めて-』をテーマに、マレーシア、中国、モンゴルからの留学生が語り、参加者と留学生の意見交流が行われました。

参加者からは「留学生から直接お話を聞く機会は貴重でした」「留学生の一生懸命さに感動しました」「参加していた留学生の皆さんの意見が参考になりました」などの感想がありました。



## 外国人留学生との意見交換会



12月11日(水)16時30分から人113において、外国人留学生との意見交換会を実施し、留学生、チューター、教職員など40名が出席しました。留学生支援専門部会の近藤部会委員が司会進行し、林国際交流推進センター長の挨拶に続き、小グループごとに意見交換を行いました。

留学生からは「上教大は親切だ」「授業は難しく、緊張する」「もっと日本人学生と交流したい」「上越の交通は不便だ」などの意見がありました。

この会で得た意見は、今後の留学生支援につながっていきます。



## 学長と10月入学留学生との懇談会



12月19日(木)12時から第二食堂において、10月入学の留学生を対象とした学長との懇談会を実施しました。

学長、理事、留学生指導教員、国際交流推進センター委員と留学生が出席しました。押木留学生支援専門部会長の進行で、留学生の自己紹介、学長からの歓迎と励ましの言葉があり、昼食をとりながら日本での留学生活の様子や出身国の話、本学での勉強の感想など和やかに懇談が行われました。

劉玥さんに留学の感想文を寄せてもらいました。



### 研究生 劉玥(中国)

こんにちは。今年の10月に中国の安徽省馬鞍山市から来ました。初めて日本に来て、この2か月間、やさしい日本人と友達になって、役に立つ授業を受けて、本場の日本料理をいろいろ食べて、本当に楽しかったです。特に指導教員の田島先生は私の日本語を正しく直して下さり、普段の生活も心配して下さり、不安がだんだんなくなりました。先生方や親切な人々に、何とお礼を申し上げればよいかと思います。

来年4月に大学院生になりたいので、現在、後期試験のために毎日一生懸命に勉強しています。将来は日本で勉強した知識を活用して、日本語の教師になりたいです。

日本はとてもきれいな国だと知っているのですが、旅行に行きたい所もたくさんあります。東京の富士山に登りたい、京都に紅葉を見に行きたい、大阪にお好み焼きを食べに行きたい、沖縄に島唄を聞きに行きたいです。機会があれば、日本の各地の美しさを実感したいと思っています。

## 外国につながる子どもたちへの修学支援事業 「冬休みの宿題教室」



12月23日(月)、26日(木)、「冬休みの宿題教室」を実施しました。これは上越地域在住の外国にルーツをもつ児童生徒を対象に冬休みの宿題の学習支援をするもので、留学生及び日本人学生26名が支援者として参加しました。子どもたち21名が持参した冬休みの宿題の中で、一人では取り組むことが難しい部分を中心に学習支援を行いました。また休憩時間は他のテーブルの子ども同士でゲームや腕相撲をするなど交流を深めました。



### 発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」  
Tel:025-521-3666 (研究連携課 国際交流チーム)